＊2016 年 8 月 19 日（第 2 版）（新記載要領に基づく改訂）
2008 年 7 月 8 日（第 1 版）

医療機器届出番号　13B1X00049KH0021

医療用品 06　視力表及び色盲検査表
一般医療機器　色覚検査表（JMDN コード 35898000）

シティユニバーシティ　カラーテストⅢ

【形状・構造及び原理等】

下記に外観図を示す。



＜構成＞

本品はアルバム型で 10 枚の検査表で構成されている。内、検査表１～４は主として色覚異常を検出するためのスクリーニング用で、検査表５～１０で色覚異常の種類や程度の検査を行う。

＜原理＞

パートⅠ：

検査表1～4には、各検査表それぞれ色票が 3 つずつ縦に並んだものが四組ずつある。それら合計 40 組の内10組の色票は有彩色の組み合わせになっている。被検者に有彩色の組み合わせの色票を識別させ、色覚異常の有無を検査する。

パートⅡ：

検査表5～10にはそれぞれ中央の色票の上下左右に 4 つの色票が配置されている。

被検者に中央の色票に一番似ている色票をその上下左右の色票の中から選ばせ、その選択結果から色覚正常、第1異常、第2異常或いは第3異常が判定できるように各検査表の色票が組み合わされている。

＜仕様＞

(1) 検査表
　　１０枚
(2)検査範囲
色覚異常の有無
第１色覚異常（赤色盲）
第２色覚異常（緑色盲）
第３色覚異常（青黄色盲）

【使用目的又は効果】

Farnsworth-Munsell 色相環に基づく色覚異常の検査。

【使用方法等】

パートⅠ：

(1) 検査表1～4を被検者に呈示し、3つずつ並んだ色票の組で異なった色の色票の組を応えさせ記録紙の該当する箇所に×でマークする。
(2) 結果を集計し、異なった色の色票の組10組すべて又は 9 組を正しく識別できた場合は正常色覚であることが示唆される。

パートⅡ：

(1) デモンストレーション用の検査表Dを被検者に呈示し、中央の色票に一番似ている色票をその上下左右にある色票から選ぶように説明する。
(2) 検査表5～10を被検者に呈示し、一番似ている色票を応えさせ記録紙に記録する。
(3) 被検者が応えた上下左右（T、B、L、R）をもとに記録紙の該当箇所に〇を付け、縦に〇の数を集計する。

詳細は取扱説明書を参照。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

(1) 本品の使用者は、医師及び医師の指示を受けた人，視能訓練士だけに限定すること。
(2) 色表面は、変色するので指等で触れないこと。
(3) 照明は少なくとも 500lux で、6,000K～6,500K（平均的な昼光色）の照明下で検査し、白熱灯は使用しないこと。
(4) 直射日光は退色の原因となるので使用しないこと。
(5) 色表面に傷、汚れ、変色、及び色むらがある場合は、使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管条件＞

常温に保管すること。但し、40℃以上の高温、5℃以下の低温及び 70%以上の湿度は避ける。

退色を防ぐため、色票面に不必要な光が当たらないように保管すること。

【保守・点検に係る事項】

(1) 検査面には手を触れないこと。
(2) 汚れた場合は、柔らかい布で軽くはらうこと。
　洗浄用の液体や溶剤は決して使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ジャパン フォーカス株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-18
TEL (03)3815-2611

外国製造業者　Keeler Ltd.　イギリス

緊急連絡先

ジャパンフォーカス株式会社　TEL　(03)3815-2611
株式会社 JFC セールスプラン　TEL　(03)5684-8531

取扱説明書を必ずご参照ください。